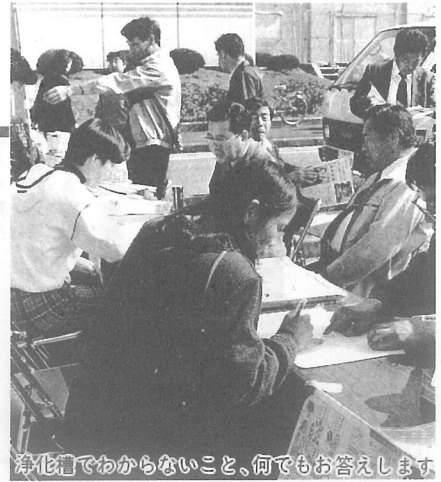


康は自分でつくるもの

秀作品を紹介 (敬称略)

住民の健康を守る大会



浄化槽でわからないこと、何でもお答えします

住民のみなさんにいつも健康で過ごしていただこうと10月31日から4日間、住民の健康を守る大会が開催されました。

健康食試食コーナー、浄化槽相談コーナーのほか、母と子の料理教室や漫才師内海桂子さんによる「笑いも仕事も健康から——私の漫才半生期」と題した特別講演会も行われました。

また、この大会では、小・中学生から募集した健康に関する作文とポスターの展示が行われ、次に紹介する作品が最優秀に選ばれました。

健康でいたいというのは誰もが思う願いです。これからも自分の健康管理には十分注意しましょう。

健康つていいな



大総小学校6年
子安 瑠美

「房室隔離というものですね」

えっ、うそでしょう。お母さんも私もびっくりしました。

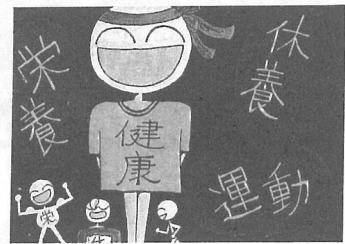
「普通の人なら、打てという指令が出てから打つのですが、この場合指令を無視して心臓が勝手に打ってしまうという病気です。」

そうお医者さんが説明して

くれました。

私は4年生のとき、学校の心電図検査の結果が異常だと言われて、旭中央病院で心電図やいろいろな検査を受けました。その年と次の年は、はっきりとした病名はわからなかったのですが、今年の心電図で房室隔離という結果がでました。そして先生に、「24時間のウォークマンのような心電図を今度……そうですね、7月7日の朝7時につけに来てください。」

と言われました。もちろん学



誰が見てもわかりやすいように色使いを注意しました。



横芝中学校1年
長谷川 貴子

校には行きます。少し遅れて行かなければなりません。

7月7日朝9時前、私とお母さんは心電図をつけてくれる部屋まで行きました。ちょっとびりドキドキして心配でした。名前を呼ばれて中へ入って行きました。私には全くわからない機械をたくさんつけられました。腰には、思っていたよりも少し大きな機械がつけられました。私にはその機械がずっしりと重く、体にも心にものせられました。私はその機械をつけたまま学校へ行くと、遅刻したうえに変



健康にはこの3つが大切なあと思いながら書きました。



横芝小学校4年
関 裕子

なものをつけているので友達に「瑠美ちゃんどうしたの」「なあにそれ」と聞かれました。私はなんとも答えられな

いまま席につきました。次の時間に七夕集会があり、飛んだり跳ねたりのゲームがありました。私にはもちろんできません。みんなが楽しそうに遊んでいるのを隅のほうで、「こんな機械さえないければ私もあの中で楽しく遊んでいたのに」と思いながら見ていました。

私は、私より心臓がもっともつと悪い人は運動ができな